



教授

灰田 信英

はいだ のぶひで

理学療法学科

【専門領域】

臨床生理学
実験病理学
運動器系組織学

研究・実務の業績

1. Nobuhide Haida, William M. Fowler et al : Effect of hind-limb suspension on young and adult skeletal muscle in normal mice. Exp. Neurol. 103: 68-76, 1990
2. Nobuhide Haida, William M. Fowler et al : Effect of hind-limb suspension on young and adult skeletal muscle in dystrophic mice. Exp. Neurol. 103: 77-82, 1990
3. Nobuhide Haida : Preventive effect of passive range of motion exercise on denervation-induced muscle atrophy. Memoirs Health Sci. Med. Kanazawa Univ. 23 : 55-58 2000

学生へのメッセージ

本学の皆様に求められるのは“自らの意思に基づいて判断し、行動し、責任をとる”ことです。そのためには「問題を見つけ出す能力」と「解決に導くための方法」すなわち“問題解決能力”を涵養することが重要です。何が問題であるかが分かれば、様々な解決の糸口を見つけ出すことができます。その端緒についてはお手伝いをしますが、ルートを敷設して、どんな車両を、どのように走らせ、目的地に到着させるかは、皆様の判断で決めなければなりません。